自分の思いや考えをもち表現することができる児童の育成

～対話的に学ぶことを通して～

10 月 21 日（水）に、第２回目となる研究授業を、２年１組で行いました。授業の様子をお伝えします。

第２学年　国語科　「そうだんにのってください」

授業の初めに、前時に学習した「よい話し方・聞き方」について振り返りました。「やさしく言う」「理由をつけて話す」「相手の発言に一言返す」などの大切さを改めて確認しました。



今回は、「生活科見学で１年生と一緒に遊びを楽しむには、どのような遊びをすればみんなが楽しめるだろう」というテーマで話合いを行いました。

それぞれ自分がやりたい遊びがある中で、「1 年生が好きそうな遊びは何かな」「それだと１年生は、２年生がずるいと感じるんじゃないかな」など、１年生の立場も考えながら意見をつなげて話し合う班が多く見られました。また、「たしかに。」「〇〇さんはどう思う？」など、友達の発言に一言返したり質問したりしながら、話を広げようとする姿も、多く見られました。



振り返りでは、「『次は〇〇さん』と言うことができた。」「うなずいたり最後まで聞いたりして、よい聞き方ができた。」「理由を伝えることが大切だと分かった。」等、「よい話し方・聞き方」について考えを深めました。



授業後には、教員同士で授業の成果や改善点について協議を行いました。また、講師の先生をお招きし、指導講評をいただきました。

本時の学びを教員一同で共有し、今後の授業づくりに生かしていきます。